

都市再生



★まちづくりプロセスの高度化、効率化

→ 新たなデジタルツールやビッグデータ、AI等の利活用や、関係者間の円滑な合意形成に資するコミュニケーションツールの高質化を推進し、まちづくりの各プロセスにおける機構の提案力や課題解決力を向上します

★ノウハウやナレッジを活用した新たな価値創造

→ 機構が持つ独自のデータやノウハウ等を最大限に活かし、新しいタイプの公共空間づくりやデータプラットフォームの構築等、まちの新たな使い方やサービス等を創出します

コーポレート



★ガバナンスの強化、環境整備

→ 情報セキュリティを強化しつつ、システムの安定稼働に資する情報インフラ基盤の構築を推進します

★DX人材の育成

→ 機構職員のDXリテラシーを醸成し、DX推進に係る専門性向上に資する研修実施やIT関連の資格取得の奨励等により、必要な人材を戦略的に確保・育成します

★支援体制の整備

→ 機構業務の電子化を図り、各事業を支える業務プロセス改革を推進します

DXアクションプラン

賃貸住宅



★社会課題を解決する新たなビジネスの事業化

→ デジタルツールを活用した外部機関との共創の促進や社内情報ハブ機能を充実させることによる機構の総合的な事業構想力の強化及び暮らしをより豊かにするための機構関連デジタルサービスの共通基盤の構築を推進します

★技術監理分野の生産性向上、新たな価値創造

→ BIM・CIM等の技術を活用し、設計や工事監理等を効率化する等、建設関連業務のデジタル化を推進するとともに、デジタルツールで取得する様々なデータを分析し得られる情報から新たな価値創造を目指します

一体的に推進することで
相乗効果を發揮



災害復興



★地方公共団体の災害対応能力の向上

→ 機構がこれまで関わった災害復興支援実績、ノウハウ等のデジタル化を推進し、データベースを分析して得られた教訓を研修等により提供します

★機構事業紹介のデジタル化

→ デジタルツールを活用し、海外等遠隔地においても機構事業や技術等を分かりやすく紹介することにより視察対応の高度化を図り、機構事業に対する理解を促進します

★機構業務の生産性の向上

→ 生成AIを安全安心に活用するための社内利用ルールや環境整備等の検討を進めるとともに、機構職員がUR-NET環境を使いこなし更なる活用を図ることで、一層の業務改善を推進します